

2019年4月 開校

募集要項

Application Guide

目次 / CONTENTS

- I 募集コース
- II 入学資格
- III 選考方法
- IV 入学受付から入国まで
- V 出願書類
- VI 出願書提出先・お問い合わせ先
- VII 学費等
- VIII 納入先
- IX 年間スケジュール
- X 本校への交通手段



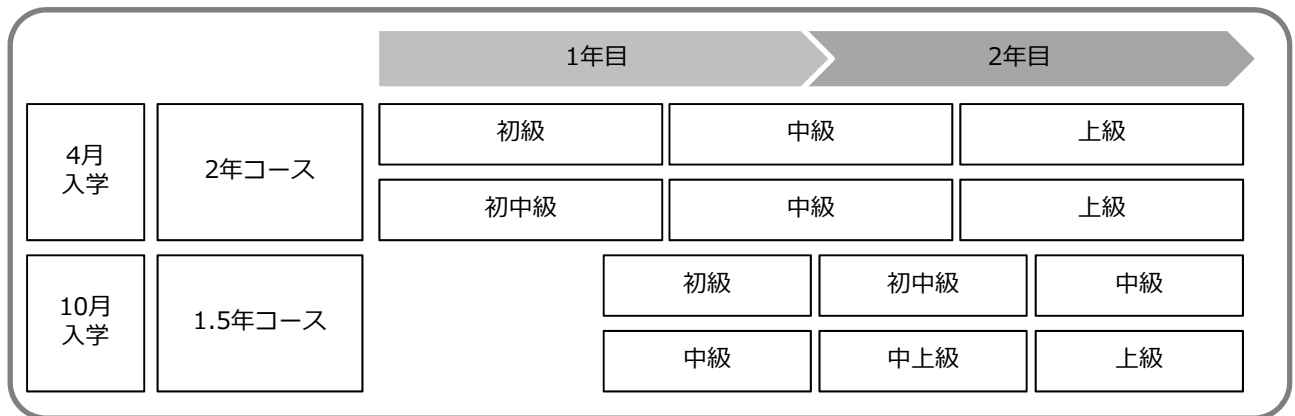
I 募集コース

日本社会や企業で通用する「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能を高めるだけでなく、大学受験や日本語能力試験などにも対応できる長期総合コースです。クラスレベルにより学生の日本語能力に応じた学習指導が可能であるだけでなく、本校優秀な講師陣による充実した学習・進路指導で皆さんの学習目的に応じた日本語能力を養成します。

設置コース	入学	就学期間	到達目標
進学2年コース	4月入学	2年	JLPT-N1・N2取得、専門学校・大学・大学院進学
進学1.5年コース	10月入学	1年6ヶ月	JLPT-N1・N2取得、専門学校・大学進学

※進学1.5年コース：入学時N5レベルの方は、専門学校進学を目指す。入学時N4レベルの方は、専門学校・大学進学を目指す。

授業時間	週5日(月曜日～金曜日)	午前クラス 9:00～12:30 午後クラス 13:00～16:30
-------------	--------------	---------------------------------------



初級	ひらがな・カタカナから学習を始め、基礎文型や漢字を学び、日本での生活に必要な日本語を習得します。 日本語の基礎を学びながら、ロールプレイ、ペアワークなどを通して会話力、応用力もつく初級コースです。 日本語能力試験N4合格を目指します。
中級	初級までの「聞く」「話す」「読む」「書く」練習に加え、比較的難しい内容の文章読解を通して、漢字や語彙も豊富になり、総合的な日本語の運用能力を養うコースです。 日本語らしい表現や言い回しで、自分の考えを論理的に伝えられるようにし、様々な場面での日本語の運用力をつけます。 また、中級クラスでは日本留学試験についても学習することができます。 日本語能力試験N2取得、日本留学試験200点以上取得を目指します。
上級	就職や進学にも困らない会話力、聴解力、文章力、読解力を身に付けるコースです。 教材は新聞や雑誌記事を使用し、難易度の高い日本語について内容を把握し、相手に配慮した言い回しで自分の意見を述べる力を養います。 また、上級クラスでは、ビジネス日本語、高得点を目指す日本留学試験についても学習することができます。 日本語能力試験N1取得、日本留学試験300点以上取得を目指します。

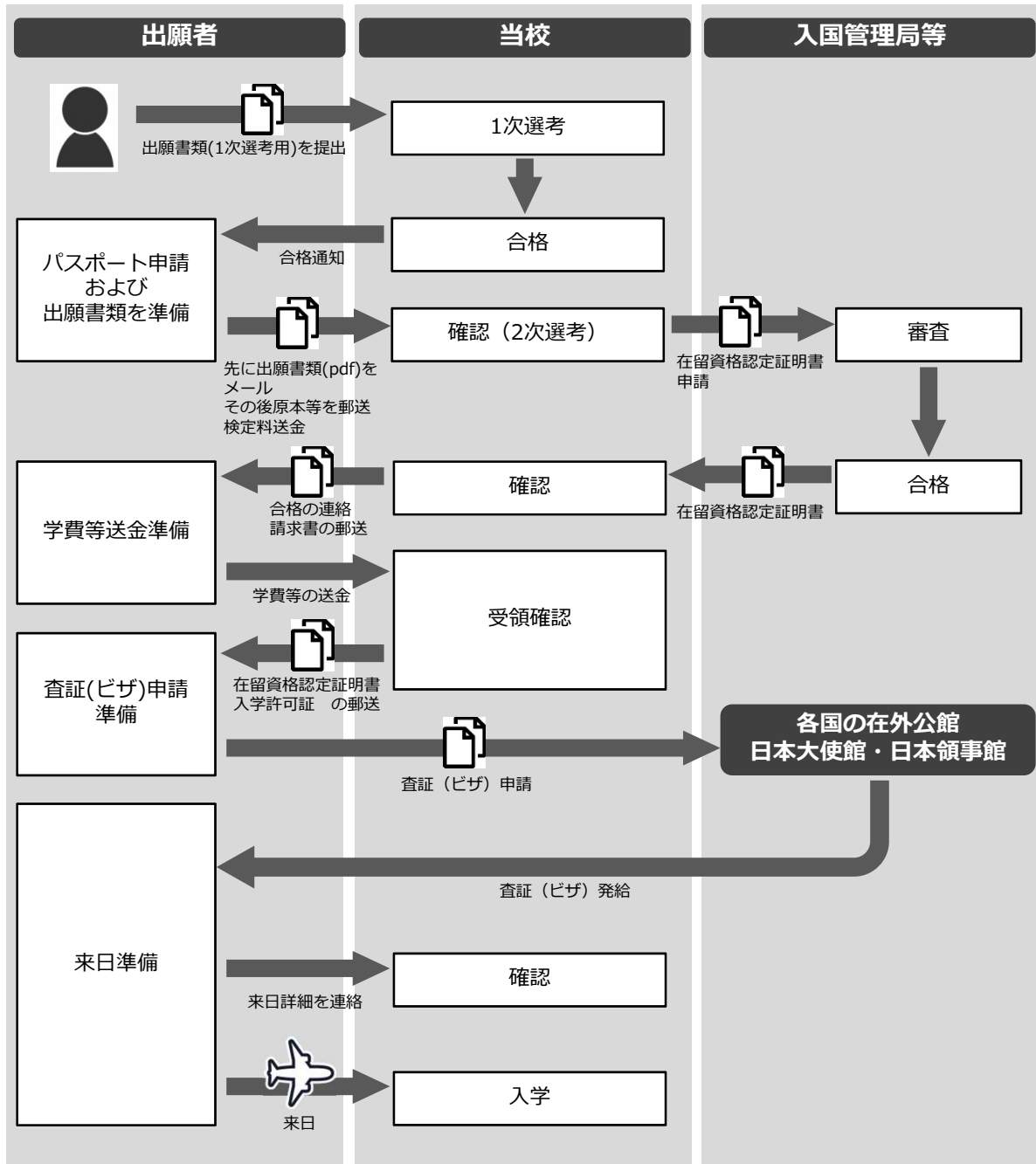
II 入学資格

- ① 高校卒業または高校卒業と同等の資格を有する方。
 - ② 12年以上の学校教育を修了した方。または、同等の学歴を有する方。
 - ③ 誠実かつ勤勉で日本語の学習意欲のある方。
- ※学校長が特別に認めた場合は、高校卒業見込みの方を許可することがある。

III 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 面接（必要に応じて実施）
- (3) 筆記試験（必要に応じて実施）

IV 入学受付から入国まで



	項目	時期	内容
STEP 1	1次選考	当校の指定する日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願書類(1次選考用)を提出してください。 ・ 出願書類(1次選考用)の詳細は、別紙を参照してください。 ・ 書類審査、面接、筆記試験等の1次選考し、可否を判定します。 ・ 合格者はパスポート申請を行ってください。

	項目	時期	内容
STEP 2	出願書類提出 2次選考	A:9月1日～10月15日 B:3月1日～4月15日 Aは4月入学の場合 Bは10月入学の場合	<ul style="list-style-type: none"> ・残りの出願書類を提出してください。 ・※先にPDFで提出いただけます。不備等について訂正、補正等をお願いすることがあります。 ・出願書類の詳細は別紙を参照してください。 ・2次選考を行います。 ・書類の提出と同時に、検定(選考)料 ¥ 21,600(税込)を指定の銀行口座に振り込んでください。検定料は合否に関わらず返還できませんのでご了承ください。
STEP 3	出願書類原本提出	A:10月下旬～11月上旬 B:4月下旬～5月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ・出願書類の原本を提出してください。 ・書類に不備がある場合は受付できません。
STEP 4	「在留資格認定証明書」交付申請	A:12月上旬 B:6月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ・当校が提出された出願書類にて申請書類を作成し、入国管理局に交付申請を行います。 ・入国管理局での審査に1～3ヶ月を要します。 ・入国管理局が要求する場合、追加書類が発生することがあります。
STEP 5	「在留資格認定証明書」交付	A:2月下旬予定 B:8月下旬予定 (遅れる場合があります)	<ul style="list-style-type: none"> ・入国管理局より「在留資格認定証明書」が交付されたときは、その旨、出願者に連絡をいたします。 ・不交付の場合、その旨、不交付理由とともに出願者に通知いたします。
STEP 6	学費等の支払	A:2月下旬～3月上旬 B:8月下旬～9月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ・初年度に必要な学費等の請求書を郵送します。指定する期日までに、当校の指定銀行口座に送金ください。
STEP 7	「在留資格認定証明書(原本)」「入学許可証」の送付	入金確認後	<ul style="list-style-type: none"> ・学費等の入金確認後、出願者あてに「在留資格認定証明書(原本)」と「入学許可証」を送付します。
STEP 8	査証(VISA)の申請、取得	「在留資格認定証明書(原本)」「入学許可証」到着後速やかに	<ul style="list-style-type: none"> ・出願者本人が「在留資格認定証明書(原本)」「入学許可証」とパスポートを持って、自国の日本大使館・領事館等の在外日本公館にてビザを申請します。 ・ビザ申請から発給までの日数は、各公館により異なりますので、詳細は各公館に確認してください。 ・「在留資格認定証明書」の有効期間は、交付されてから3ヶ月です。 ・※ビザ発給が認められなかった場合は、速やかに当校に連絡してください。
STEP 9	来日	A:3月中旬～3月下旬 B:9月中旬～9月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・ビザ取得後、航空券を手配し、入国予定日を当校に連絡してください。 ・日本の空港で「在留カード」と「資格外活動(アルバイト)」の許可をもらってください。 ・市役所(区役所)で住民登録し、国民健康保険に加入します。 ・開講前にオリエンテーション、クラス分けのためのテストを行います。 ・※必ず当校の入学オリエンテーションに間に合うよう来日してください。

※指定7か国(中国・ベトナム・バングラデシュ・モンゴル・ネパール・ミャンマー・スリランカ)からの出願の場合、手続き、審査等に時間を要することがありますので、上記の日程より締切を早めることがあります。
 ※上記の日程の A は4月入学の場合、B は10月入学の場合です。

V 出願書類

出願書類(本人提出書類、経費支弁者提出書類)の詳細な内容については、**別紙**を参照してください。

■注意事項

- ① 出願書類は、本人・経費支弁者が自筆で記入し、記入漏れのないようにすること。
- ② 訂正や修正液の使用は禁止。なお、記入ミスがあった場合は、新しい用紙に書き直すこと。
- ③ 提出書類は発行から3ヶ月以内のものを提出すること。
- ④ 日本語以外で作成された全ての書類は、日本語訳文を添付すること。
- ⑤ 申請者国籍によって出願書類が異なる場合があります。
- ⑥ その他必要に応じて、別途書類を提出していただくことがあります。

VI 出願書提出先・お問い合わせ先

KOYO国際学院 入学事務局
 〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦1-5-1
 TEL 045-272-1921 FAX 045-272-5481 E-mail info@koyojca.com

VII 学費等

検定(選考)料		20,000円		2次選考時に納入
入学金		30,000円		2次選考に合格し、入学許可時に納入
2年コース	総合計	1,284,000円		在留資格認定証明書交付の通知を受けた時に 1年目分の金額 を納入 ※2年目は分納(前期、後期の2回)も可能です。
		1年目 642,000円	2年目 642,000円	
	授業料	576,000円	576,000円	
	教材費	20,000円	20,000円	
	活動費	36,000円	36,000円	
	保険料	10,000円	10,000円	
1.5年コース	総合計	963,000円		
		1年目 321,000円	2年目 642,000円	
	授業料	288,000円	576,000円	
	教材費	10,000円	20,000円	
	活動費	18,000円	36,000円	
	保険料	5,000円	10,000円	

■注意事項

- ① 支払い時に、上記金額に該当する消費税金額を加算してお支払いいただきます。
- ② 翻訳料を別途お支払いいただく場合があります。
- ③ 上記の他に、一部のイベントにおいて費用を別途お支払いいただく場合があります。
- ④ 入学後、6ヶ月以内に退学した場合、学費の返還はいたしません。

学費等の返金について（日本語教育振興協会ガイドラインに準拠）

※検定(選考)料は、当校が入学許可を判定するための審査手数料です。可否に関わらず、いかなる理由があっても返金できません。

- ① 「在留資格認定証明書」は交付されたが、ビザの申請を行わず不來日の場合
 条件：入学許可書、在留資格認定証明書を返却
 返金：入学金を除く全納入金を返金
- ② 在外日本公館でビザの申請をしたが、認められず來日できなかった場合
 条件：入学許可書の返却と在外日本公館においてビザが発給されなかったことの証明を提出
 返金：入学金を除く全納入金を返金
- ③ ビザを取得したが、來日以前に入学を辞退した場合
 条件：入学許可書の返却とビザが未使用で失効が確認できること
 返金：入学金を除く全納入金を返金
- ④ ビザを取得し、來日し入学したが、正当な理由なく退学した場合
 返金：原則として全納入金を返金しない
- ⑤ 來日後、不入学の場合
 返金：全納入金を返金しない

※ 送金手数料は、申請者負担となります。

※ 下記の場合は免責とし、学費等の返金はいたしません。

- ◆自然災害、感染症の拡大、人的災害（戦争等）による休校
- ◆強制送還や除籍処分となったとき
- ◆來日が遅れた場合

VIII 納入先

検定（選考）料および学費等について、下記の銀行口座にお振り込みください。

納入先	
銀行名	横浜銀行 金沢産業センター支店 The Bank of Yokohama.Ltd. Kanazawa Sangyo Center Branch
口座番号	普通 6030950 (349-6030950)
口座名義	KOYO国際学院（コウヨウコクサイガクイン） KOYO Japanese Communication Academy
銀行住所	5-2. Fukuura 1-chome, Kanazawa-ku, Yokohama, Kanagawa, Japan
銀行電話番号	045-783-3117
SWIFT CODE	HAMAJPJT

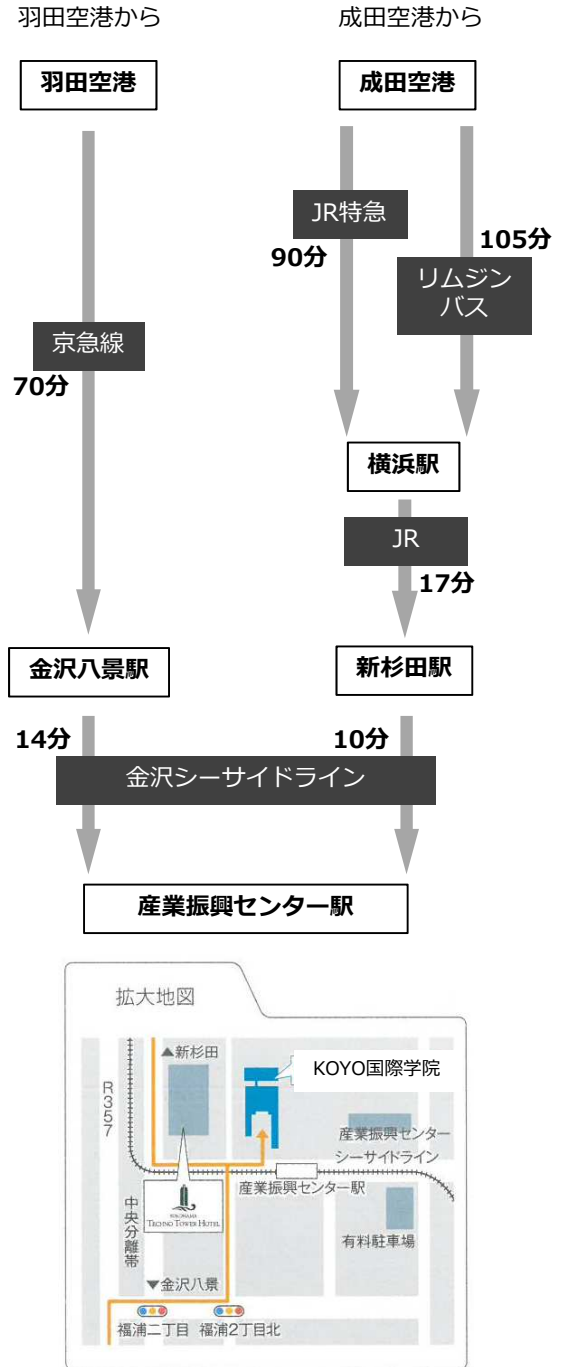
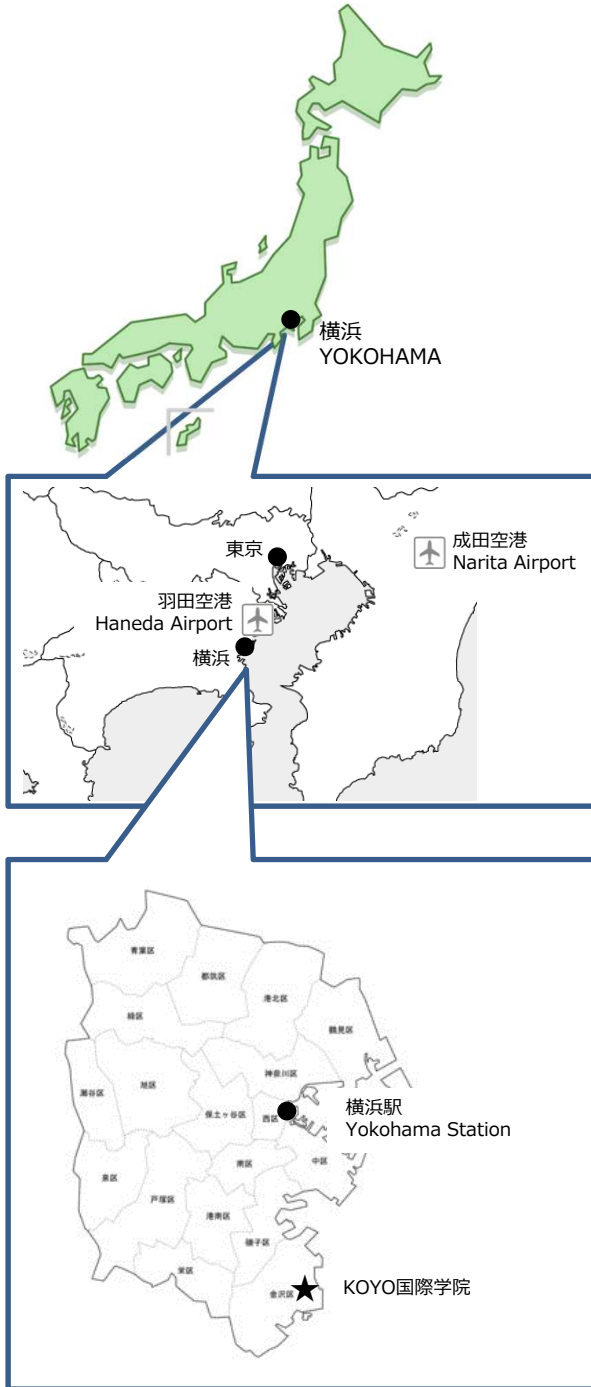
■注意事項

- ① 振込人氏名は、申請人（学生）の名前でお願いします。
 - ② 送金手数料は、申請人が負担ください。
- ※ 提携機関を通しての出願は、費用納入を含め、出願方法が異なりますので、各機関で確認してください。

IX 年間スケジュール

4月	◆4月新入生オリエンテーション ◆入学式 ◆お花見
5月	◆日本留学試験模擬テスト ◆春の遠足（日帰り）
6月	◆日本留学試験（EJU） ◆日本語能力試験模擬テスト
7月	◆日本語能力試験（JLPT） ◆BBQパーティー・花火大会
8月	◆夏休み
9月	◆校内実力テスト ◆スポーツ大会 ◆秋休み
10月	◆10月新入生オリエンテーション ◆日本留学試験模擬テスト ◆秋の遠足（日帰り）
11月	◆日本留学試験（EJU） ◆日本語能力試験模擬テスト ◆カラオケ大会
12月	◆日本語能力試験（JLPT） ◆学校祭 ◆冬休み
1月	◆書き初め
2月	◆日本文化体験
3月	◆年度末実力テスト ◆卒業式・卒業パーティー ◆春休み

X 本校への交通手段



KOYO国際学院

神奈川県横浜市金沢区福浦1-5-1
電話 045-272-1921
FAX 045-272-5481
メール info@koyojca.com

KOYO Japanese Communication Academy

1-5-1 Fukuura, Kanazawa-ku, Yokohama-shi, Kanagawa
TEL +81-45-272-1921
FAX +81-45-272-5481
E-mail info@koyojca.com

KOYO国際学院 募集要項 <別紙>

出願書類

本人関係の書類				
	書類名	備考	必要数	1次選考用
①	入学願書 ※本人自筆	<ul style="list-style-type: none"> ・当校所定用紙に本人が自筆で記入 ・氏名はパスポート(身分証明書)に記載されている氏名を記入 ・学校欄の校名、入学および卒業年月日は、卒業証書(または卒業見込み証明書)と一致すること 	1通	○
②	就学理由書 ※本人自筆	<ul style="list-style-type: none"> ・当校所定用紙に本人が自筆で記入 ・漠然とした理由ではなく、具体的な理由を書くこと 	1通	○
③	最終出身学校の卒業証書または卒業証明書 ※原本 (在学中の場合は卒業見込み証明書)	<ul style="list-style-type: none"> ・原本を提出のこと ・証明書は学校の住所、電話番号の記載されたレターヘッドを用いること 	1通	
④	最終出身学校の各学年の成績証明書 ※原本	<ul style="list-style-type: none"> ・原本を提出のこと ・証明書は学校の住所、電話番号の記載されたレターヘッドを用いること 	1通	
⑤	在職証明書 ※原本 ※職歴のある人	<ul style="list-style-type: none"> ・原本を提出のこと ・証明書は会社、機関の住所、電話番号の記載されたレターヘッドを用いること 	1通	
⑥	日本語学習履歴証明書 (成績証明書含む)	日本語能力試験に合格している人は合格証を提出	1通	
⑦	身分証明書またはパスポートの写し	日本への出入国歴のある方は、そのページの写しも提出のこと	1通	
⑧	写真(縦4cm×横3cm)	<ul style="list-style-type: none"> ・3ヶ月以内に撮影したもの ・正面、脱帽、上半身を撮影 ・デジタルカメラで撮影したものは不可 ・裏面に国籍と名前を記入すること 	4枚	

経費支弁者の書類				
※経費支弁をする方によって必要な書類が異なります。				
1. 本人が経費支弁をする場合の書類				
	書類名	備考	必要数	1次選考用
①	経費支弁書 ※本人自筆	<ul style="list-style-type: none"> ・経費支弁者自身が記載、捺印 ・学費は当校の年間学費を、生活費は平均支弁する月額を記入 	1通	○
②	預金残高証明書 ※原本	<ul style="list-style-type: none"> ・原本を提出のこと ・金額と日付が明記され、銀行の経費担当者の署名・捺印のあるもの 	1通	
③	預金通帳の写し	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年分 ・入出金を明らかにする資料 	1通	
④	在職証明書 ※原本	<ul style="list-style-type: none"> ・原本を提出のこと ・証明書は会社機関の住所、電話番号の記載されたレターヘッドを用いること 	1通	
⑤	納税証明書 ※原本	<ul style="list-style-type: none"> ・原本を提出のこと ・過去3年分 	1通	

KOYO国際学院 募集要項<別紙>

2. 本国の両親が負担する場合の書類				
書類名		備考	必要数	1次選考用
①	経費支弁書 ※支弁者本人自筆	<ul style="list-style-type: none"> 経費支弁者自身が記載、捺印 学費は当校の年間学費を、生活費は平均支弁する月額を記入 	1通	○
②	預金残高証明書 ※原本	<ul style="list-style-type: none"> 原本を提出のこと 金額と日付が明記され、銀行の経費担当者の署名・捺印のあるもの 	1通	
③	預金通帳の写し	<ul style="list-style-type: none"> 過去3年分 入出金を明らかにする資料 	1通	
④	在職証明書 ※原本	<ul style="list-style-type: none"> 原本を提出のこと 証明書は会社機関の住所、電話番号の記載されたレターヘッドを用いること 	1通	
⑤	納税証明書 ※原本	<ul style="list-style-type: none"> 原本を提出のこと 過去3年分 	1通	
⑥	戸籍謄本 ※原本	<ul style="list-style-type: none"> 原本を提出のこと 経費支弁者と出願申請者との関係を立証する書類 	1通	
⑦	身分証明書の写しまたはパスポートの写し		1通	

3. 在日親族などが負担する場合の書類				
書類名		備考	必要数	1次選考用
①	経費支弁書 ※支弁者本人自筆	<ul style="list-style-type: none"> 経費支弁者自身が記載、捺印 学費は当校の年間学費を、生活費は平均支弁する月額を記入 	1通	○
②	預金残高証明書 ※原本	<ul style="list-style-type: none"> 原本を提出のこと 金額と日付が明記され、銀行の経費担当者の署名・捺印のあるもの 	1通	
③	預金通帳の写し	<ul style="list-style-type: none"> 過去3年分 入出金を明らかにする資料 	1通	
④	在職証明書 ※原本	<ul style="list-style-type: none"> 原本を提出のこと 証明書は会社機関の住所、電話番号の記載されたレターヘッドを用いること 会社役員の場合は会社登記簿謄本と在職証明書 	1通	
⑤	総所得金額記載納税証明書 ※原本	<ul style="list-style-type: none"> 原本を提出のこと 過去3年分 市区町村が発行する課税証明書 	1通	
⑥	経費支弁者の住民票 ※原本	<ul style="list-style-type: none"> 原本を提出のこと 世帯全員が記載されているもの 経費支弁者が外国人の場合は外国人登録原票記載事項証明書 	1通	
⑦	戸籍謄本 ※原本	<ul style="list-style-type: none"> 原本を提出のこと 経費支弁者と申請者との関係を立証する書類 	1通	

注意1・・・書類は、国内外問わず発行日から**3ヶ月以内**のものとする。

注意2・・・写しは、原本を直接写した一次コピーで、鮮明なものとする。コピーした人の氏名及び申請者との関係、作成年月日を記入する。

注意3・・・全ての書類はA4またはA3のサイズに揃えること。

注意4・・・提出した書類（一回しか発行しない原本を除く）及び選考料は、返還いたしません。

注意5・・・提出書類が日本文以外の場合は、必ず日本文に翻訳してください。